



デロンギ
空気清浄機能付きファン
Clean & Cool

型式番号
CFX85WC

※本体の型式番号「CFX85WC」の後に続く
ハイフンおよびアルファベットは、色番号を表すものです。

家庭用



取扱説明書（保証書付）

このたびは、デロンギ製品をお買い上げ
いただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しく安全にお使いいただくた
めに、ご使用前に必ずこの取扱説明書を
最後までお読みください。
また、お読みになった後は、保証書とと
もに大切に保管してください。
本書に記載の内容は、改善のため予告な
く変更する場合があります。

目次

安全上のご注意	2
各部の名称とはたらき	4
初めてお使いになる前に.....	6
使いかた.....	7
タイマー運転のしかた	8
便利な機能.....	9
お手入れ／保管のしかた.....	10
故障かな？	11
仕様	12
アフターサービス	13
保証書	15

安全上のご注意 <必ずお守りください>

- ご使用の前に必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。



警告

誤った取り扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



必ずしなければいけないことを示します。



してはいけないことを示します。



警告

本体について



電源プラグは、交流 100V のコンセントに根元まで確実に差し込む

(火災の原因)

- ゆるんだコンセントは使用しない。
- コンセントや配線器具の定格を超えた使い方をしない。
- 海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない(日本国内専用)

電源プラグは根元までしっかりと差し込む

(火災の原因)

電源プラグやコンセントのホコリは定期的に取り除く

(火災の原因)

異常、故障時には直ちに使用を中止する

(火災、感電、やけどの原因)

〈異常、故障例〉

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- 異常な音やにおいがする。
- 本体が落下し、損傷した。

※ 異常、故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社へ点検、修理を依頼してください。

お子様や自分で本機の操作ができない方には必ず付き添う

(感電、けがの原因)

- ※ 本製品は、安全に関する知識や経験が少ない方の使用は想定しておりません。小さなお子様、乳幼児、自分で操作ができない方が近くにいるときは、必ず操作できる人が付き添ってください。
- 子供が機器(電源コード含む)で遊ばないように監視する。



電源プラグ・コードを破損させない

(火災、感電の原因)

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く。
- コードに重たいものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない。
- コードを無理に引っ張ったり、束ねたまま使用したりしない。
- 送風口や他の熱機器に近づけない。

※ 電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店または当社へ点検、交換を依頼してください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

(感電の原因)

穴、すき間、開口部に指やピン・針金などを差し込まない

(感電、けがの原因)

特に小さなお子様にはご注意ください。

本製品を分解、修理、改造しない

(火災、感電の原因)



警告

電池について

使い方を誤ると漏液、発熱、破裂、発火したりけがや機器故障の原因となります。次の注意事項を必ずお守りください。



指定された電池のみ使用する

(火災、けがの原因)

- 交換の際にはプラス（＋）とマイナス（－）の向きを指示どおりに入れる。
- 使い切った電池は機器から取り出す。

長期間使用しないときは電池を取り出す

(火災、けがの原因)

電池は幼児の手の届かないところに置く

(火災、けがの原因)

※ 万一、飲み込んだ場合は直ちに医師と相談してください。

電池の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、医師の治療を受ける

(けがの原因)



高温・高湿の場所を避けて保管する

(火災、けがの原因)



加熱したり分解したり、火の中に入れたりしない

(けがの原因)

直射日光の強いところやヒーターの前など高温になる場所に放置しない

(けがの原因)



注意

本体について



平らな安定した場所に置く

(けがの原因)

※ 6 ページ「設置場所について」参照。

外出時、お手入れの際には、必ず電源プラグを抜く

(火災の原因)

お手入れや保管、本体の移動は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行う

(感電、けがの原因)

必ず真すぐに立てた状態で使用する

(けがの原因)



水・湿気の多い場所で使用しない

(火災、感電の原因)

- 屋外や浴室など、水や湿気の多い場所で使用しない。
- 硫化ガスが発生する場所（温泉地の脱衣所など）や塩害のおそれのある場所で使用しない。

風を長時間、体に当てない

※ 長時間、体に風を当てたまま使用すると体調をくずすことがあります。

カーテンなどを吸い込んだり、首振りがさまたげられる場所で使用しない

(感電の原因)

※ 6 ページ「設置場所について」参照。

本体やリモコンに水などの液体をこぼさない

(火災、感電の原因)

電源の入切をするための部品(タイマーなど)やその他の製品、部品を組み合わせて使用しない

(火災、感電の原因)

本体の上に乗ったり、寄りかかったりしない

(けがの原因)

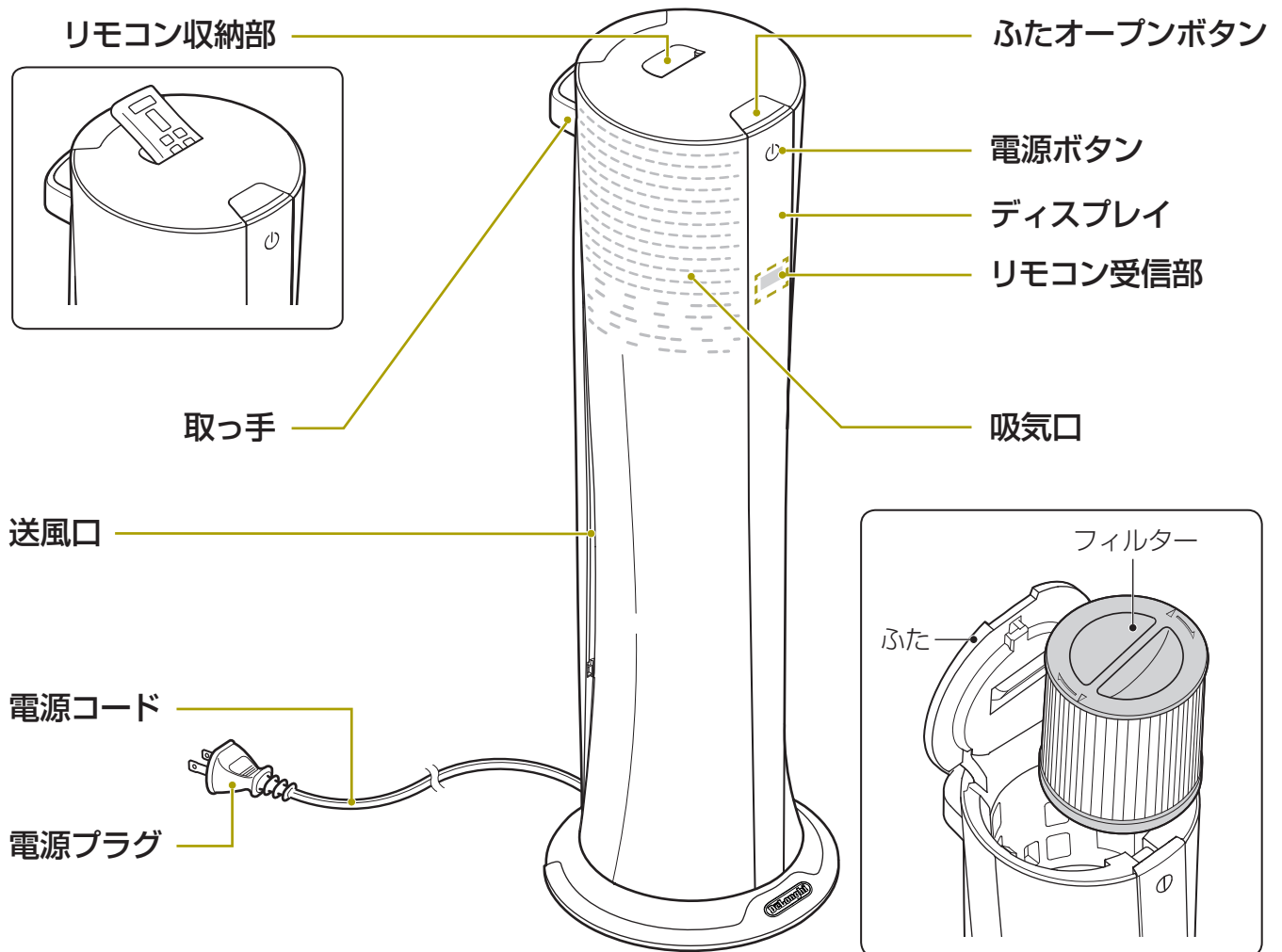
※ 特に小さなお子様にはご注意ください。

各部の名称とはたらき

本体



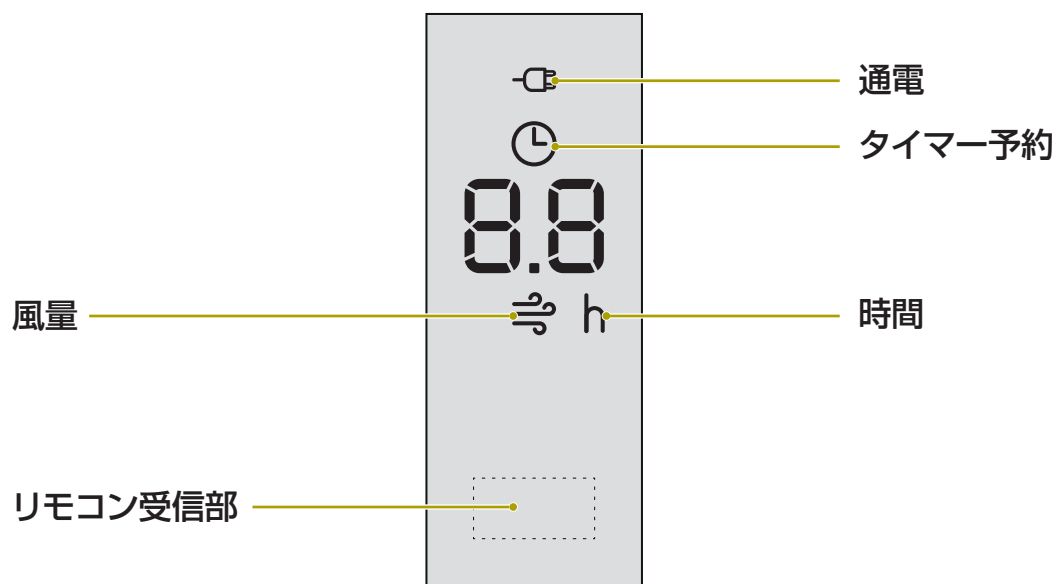
ご使用前にフィルター及びその他各部の輸送用の粘着テープやシールを必ずはずしてください。



ディスプレイ



ご使用前にディスプレイの保護シールを必ずはがしてください。

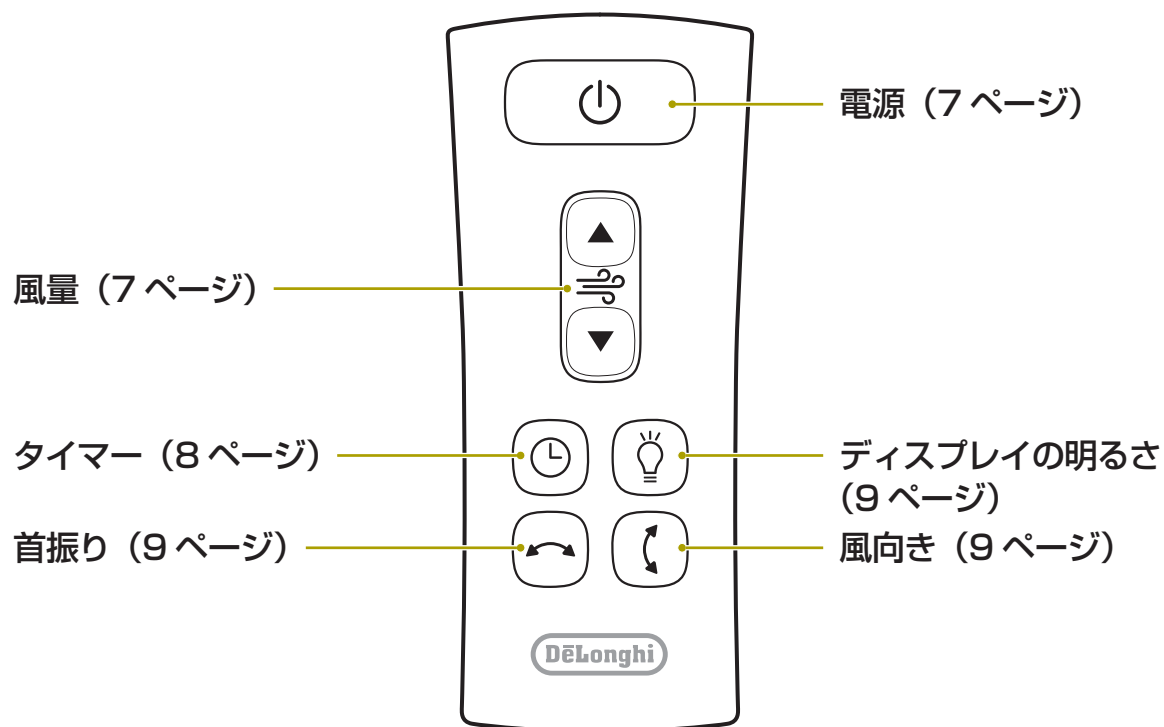


リモコン



ご使用の前に保護シートを必ずはずしてください。

操作はリモコンで行います。電源ボタンの操作は本体でもできます。

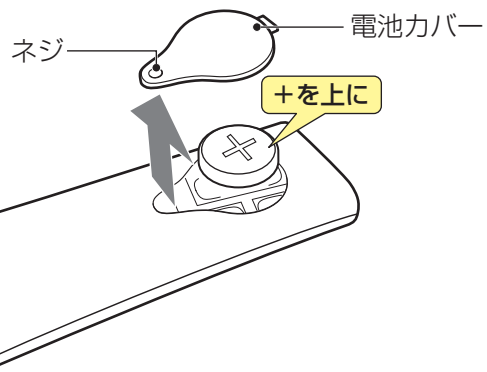


● リモコンの電池交換

リモコンに使用する電池は、リチウムボタン電池 CR2032 です。リモコン背面の電池カバーのネジをドライバーを使い、反時計回りに回して開け、電池を交換したら、電池カバーをリモコンに戻します。

※電池は+/-を正しい向きにし、斜めにずれたり浮いたりしないようにはめ込んでください。

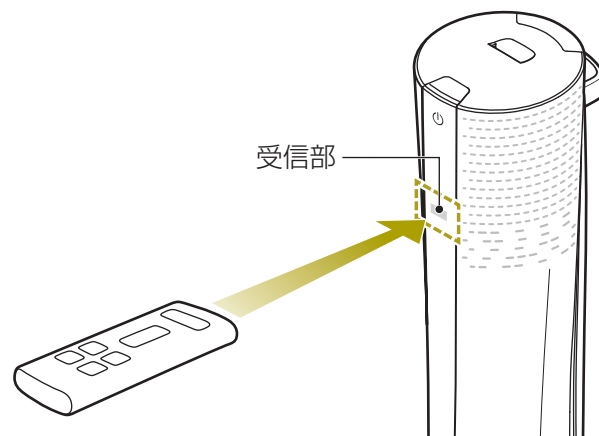
※電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。（セロハンテープなどを巻きつけて絶縁してください。）



● リモコン受信部

本体受信部にリモコンを向けて操作してください。直射日光やその他の強い光が当たる場所では、リモコンが正しく働かないことがあります。

※リモコンからの信号を受信すると、本体から受信音（ピピ）が鳴ります。



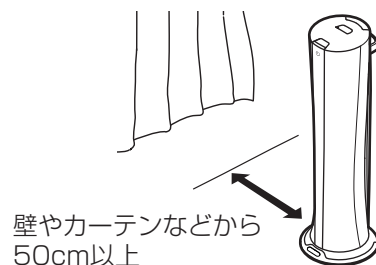
初めてお使いになる前に

設置場所について

- 毛足の長いじゅうたんや凸凹のある床は避け、平らな場所に置く。
- カーテンなどを吸い込んだり、首振りがさまたげられる場所で使用しない。



カーテンなどから50cm以上離す



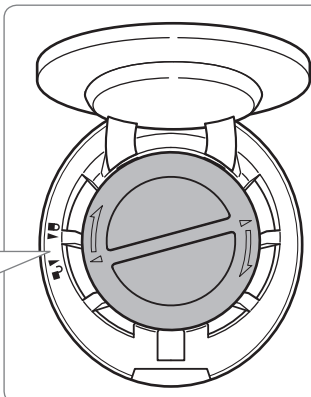
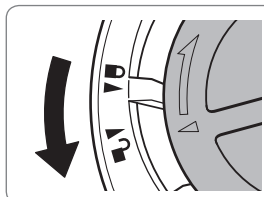
フィルターについて



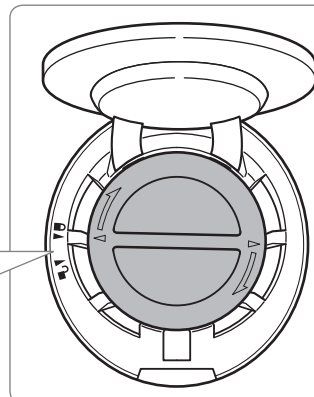
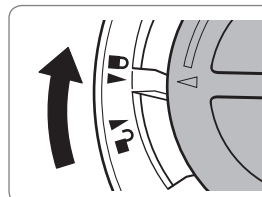
電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

フィルターの取り付け／取り外し

- ① 本体のふたオープンボタンを押し、フィルターを反時計回りに回しフィルターを取り外します。



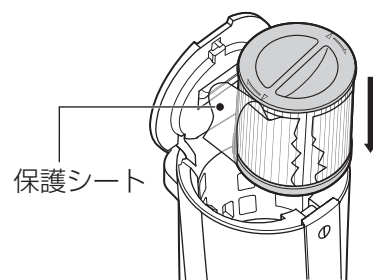
- ② フィルターを本体に差し込み、時計回りに回してマークを合わせフィルターを取り付けます。



- ホコリを取り除き、きれいな空気を放出します。
- 必ずフィルターに巻かれている保護シートを取り除いてください。
- フィルターに汚れが付着すると、空気清浄機能が低下しますので、定期的にお手入れをしてください。お手入れ方法は10ページをご参照ください。

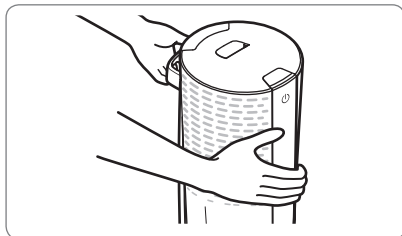


フィルターを取り付けていない状態や、ふたを開けた状態で運転しない(故障の原因)



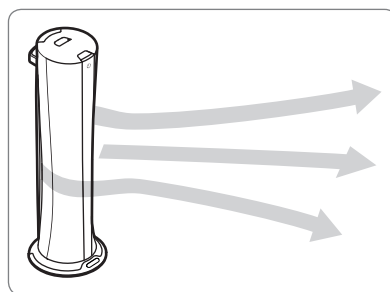
移動するときの注意

- 必ず取っ手を持ち、もう片方の手で本体を支えながら、持ち上げて移動してください。
- ※ 運転停止させてから移動させてください。

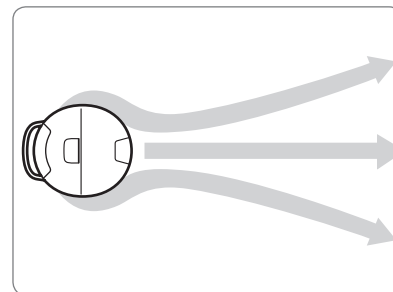


気流のイメージ

横から見た流れ



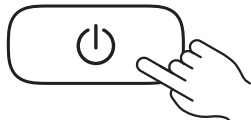
真上から見た流れ



使いかた

1 運転開始

電源ボタンを押す



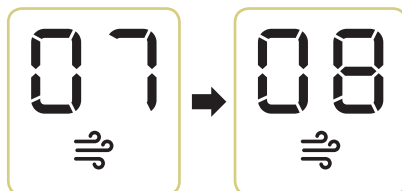
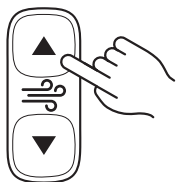
- 電源プラグを壁のコンセントに差し込むと、「ピー」という音が3回鳴り、ディスプレイのが点灯してスタンバイ状態になります。



- ディスプレイのが点灯します。

2 風量の設定

風量ボタンを押す

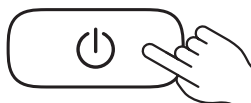


(例) 風量を上げる(7→8へ)

- 1 (風量少) ～ 10 (風量多) の間で設定できます。
- ※ 数字は数秒間点灯し、消えます。

3 運転停止

電源ボタンを押す



- ※ 電源プラグを抜いて電源を切らないでください。

- 自動的に空気清浄機能が働きます。
- 空気清浄機として使用するときは、風量を1から5の間で設定してください。



- 送風口、吸気口に指やピン、針金などを差し込まない(けがの原因)

※特に小さなお子様にご注意ください

タイマー運転のしかた

操作はリモコンで行います。電源ボタンの操作は本体でもできます。



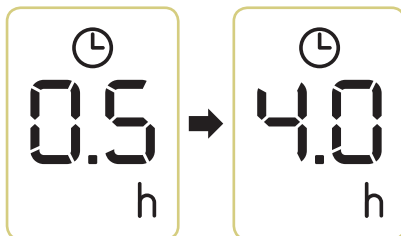
タイマーの設定

オンタイマー：設定時間後に運転を開始します。(停止中に設定します。)
オフタイマー：設定時間後に運転を停止します。(運転中に設定します。)

※ オンタイマーまたはオフタイマーのどちらか一つを設定することができます。

1

タイマーボタンを押す



(例) 4時間後にオンまたはオフになる

- 0.5 時間から 12 時間先まで予約できます。
- ボタンを押すたびに以下のように設定時間が切り替わります。
0.5 → 1.0 → 2.0 → 4.0 → 6.0 → 8.0 → 12

2

そのまま数秒間待つ



- 時間表示が消え、設定が完了します。



タイマーの解除

タイマーボタンを2回押す



- ディスプレイの🕒が消えて、タイマーが解除されます。

※ タイマー設定時にタイマーボタンを押すと、残り時間が表示されます。

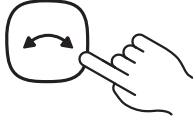
※ オフタイマー運転時に各種設定の変更ができます。

※ 電源プラグを抜いたり、または停電などで通電が止まった場合、タイマー設定は解除されます。

便利な機能

首振り運転

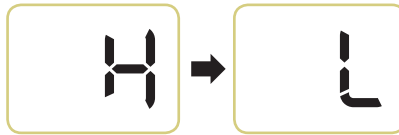
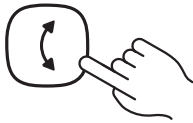
首振りボタンを押す



- お好みの位置で首振り運転を停止させたいときは、もう一度を押してください。

風向き調整

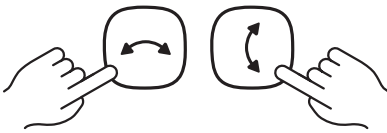
風向きボタンを押す



- ディスプレイに「H」（上向き）または「L」（下向き）と表示されます。
- 数秒で表示が消え、設定が完了します。

操作音オフ

首振りボタン、風向きボタンを同時に押す



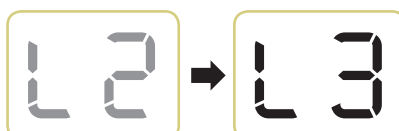
- ディスプレイに「nb」と表示され、操作音オフが設定されます。
 - 解除するには、設定と同じ操作を行ってください。
- ※ この機能はスタンバイまたは運転中に設定できます。
- ※ 操作音をオフにした場合でも、スタンバイと電源オンになるときに音が鳴ります。

ディスプレイの明るさ設定

運転中にディスプレイの明るさボタンを押す



- ※ ボタンを押すと、現在の明るさが表示されます。



(例) 明るくする (L2 → L3 へ)

- ボタンを押すたびにディスプレイに「L1」→「L2」→「L3」と表示されます。お好みの明るさを選択すると、数秒で設定は完了します。
- ※ 各ボタン操作中は、最大の明るさで表示されますが、操作終了後、数秒で設定した明るさに戻ります。

お手入れ／保管のしかた



- お手入れや保管をする場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行う
- 絶対に水に浸したり、水洗いをしない

本体

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、布にお湯を含ませ、固く絞ってから拭いてください。
- 定期的に吸気口と送風口にたまったホコリを掃除機で吸い取ってください。

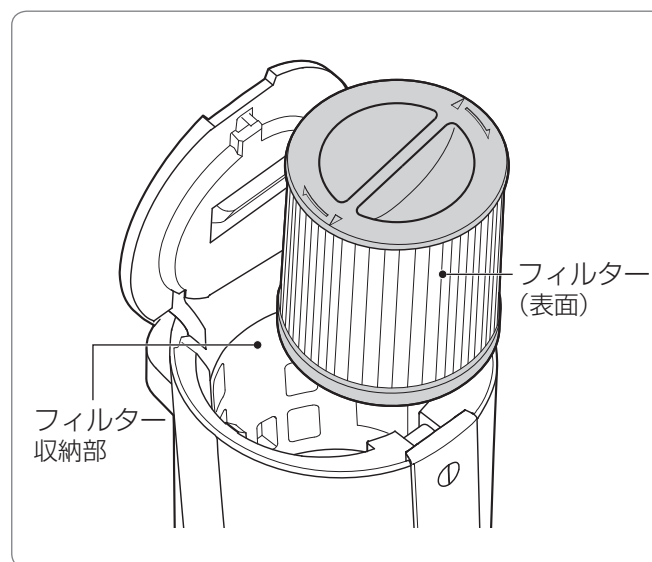


洗剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどは、使用しない

フィルター

性能を維持するためフィルターのこまめなお手入れが必要です。（フィルターの取り付け／取り外し方は6ページ参照）

- 1週間に1回を目安に、フィルターを取り出し、フィルター表面に付着したホコリ、フィルター収納部にたまったホコリを掃除機で吸い取ってください。
※フィルターの内側はお手入れしないでください。
- ディスプレイに「CF」と表示されたら、フィルターの交換が必要です。細菌の繁殖を防ぐため、「CF」と表示されなくても9か月おきを目安（1日8時間使用した場合）に交換してください（別売、12ページ参照）。送風口からのニオイがひどいときは、交換時期にかかわらずフィルターを交換してください。



フィルターをはずしたまま本機を使用しない

保管するときの注意

ホコリがたまらないようにカバーなどをかけて、湿気の少ない場所に保管してください。電源コードはベースに巻き付けてください。



保管の際は、逆立てたり、横倒しにしたり、上に物を置かない

故障かな？

以下の点を確認し、それでも正常に機能しないときは、お買い求めの販売店または当社（13 ページ）までお問い合わせください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
電源ボタンを押しても運転しない／風が出ない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグを、根元までしっかりとコンセントに差し込んでください。
風の勢いが弱くなってきた	フィルターがホコリで目詰まりしている	フィルターのホコリを取り除いてください。（10 ページ）
首振りしない／途中で首振りが止まる	風量設定などの操作をした直後である	操作した場合、数秒間は首振りが停止します。
リモコンで操作できない	本体の受光部に直射日光や強い光が当たっている	本体の受光部に直射日光や強い光が当たっていると、リモコンが正しく動かないことがあります。
	リモコンの電池が消耗している	電池を交換してください。（5 ページ）
タイマーを設定してもタイマーが働かない	タイマー設定後、⌚ が点灯しなかった	タイマー時間を設定した後、⌚ が点滅から点灯に変わるまでは、操作をせずにお待ちください。（⌚ が点滅中にタイマーボタンを押すと、タイマーが解除されます。）
	タイマー設定後、電源プラグをコンセントから抜いた	タイマー設定後に電源プラグをコンセントから抜くと、タイマー設定が解除されます。（8 ページ）
ディスプレイに「・」が点滅している	転倒時自動電源遮断装置が働いている	本体が傾いたときに起こる症状です。本体を正しい向きに直して「・」の表示が消えたか確認してください。
ディスプレイに「!」が点滅している	モーターが異常過熱して、安全装置が働いている	電源プラグをコンセントから抜き、モーターの温度が下がるのを待ってください。（10 分以上） 電源プラグをコンセントに差し込んでも運転が再開できない場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社（13 ページ）までご連絡ください。
ディスプレイに「[F]」と表示された	フィルター交換時期になった	なるべく早くフィルターを交換してください。電源プラグをコンセントに差し、すぐに本体の電源ボタンを操作音になるまで長押しすると表示が消えます。
ディスプレイに「PF」が表示された	センサーの故障	直ちに電源プラグをコンセントから抜き、当社（13 ページ）にご相談ください。
ディスプレイに「F !」と表示された	ファンが止まっている	電源プラグをコンセントから抜いてください。数分待ってから電源プラグをコンセントに差し込んでも運転が再開できない場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて、当社（13 ページ）までご連絡ください。

仕様

製品名称	デロンギ 空気清浄機能付きファン Clean & Cool
型式番号	CFX85WC
電源	交流 100V / 50-60Hz
消費電力	35W
外形寸法 (約)	幅 27×奥行 27×高さ 85 (cm)
質量 (約)	5.8 kg
安全装置	転倒時自動電源遮断装置、温度過昇防止装置
付属品	リモコン、電池

この製品は欧州RoHS指令に適合した製品です。

欧州RoHS指令とは、「電気・電子機器の特定有害物質の使用制限」を規定した欧州連合(EU)による指令です。
この製品は、鉛及びその化合物、水銀及びその化合物、六価クロム化合物、カドミウム及びその化合物、ポリブロモビフェニル(PBB)、ポリブロモジフェニルエーテル(PBDE)の含有率が、いずれも含有率基準値以下であり、環境に配慮して製造されました。



●以下の部品は、お求めの販売店または当社オンラインショップでご購入いただけます。

別 売 品

- フィルター 形式番号：DLSA005

デロンギ・ジャパン 公式オンラインショップ URL ▶ <https://shop-casa-delonghi.com>

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

- 設計上の標準使用期間とは、運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。使用頻度や使用環境により、この期間よりも早く経年劣化するおそれがあります。異常を感じたら直ちに使用を中止し、当社までご連絡ください。
 - 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。
- ※製造年は、本体に西暦 4 桁で表示してあります。
※経年劣化とは、長期間にわたる使用や放置に伴い、生じる劣化をいいます。



設計上の標準使用期間は10年です。設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

●標準的な使用条件

環境条件	電圧	単相 100V
	周波数	50Hz および 60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	取扱説明書に基づく
負荷条件	定格負荷 (風速)	

日本工業規格 JIS C9921-1 による

想定時間等	1日の使用時間	8 (時間/日)
	1日の使用回数	5 (回/日)
	1年間の使用日数	110 (回/年)
	1年間のスイッチ操作回数	550 (回/年)
	首振運転の割合	100%

※環境条件の湿度 65%は、日本工業規格 JIS Z8703 の試験状態を参考にしています。

アフターサービス

使用中に異常(★)が生じた場合

直ちに電源を切り(＝運転中止)、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、「故障かな?」(11 ページ)で調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社(下記)にご相談ください。

★以下のような場合には、点検および修理が必要です

- 使用中、電源プラグ・コード、コンセントが異常に熱くなる
- 電源プラグ・コードが変形／破損している
- 本体や操作部に、水などの液体をこぼした
- 本体に強い衝撃(転倒・落下)を与えた
- 取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

万一故障した場合

万一、故障した場合は、保証書に記載されている販売店に **1. お買い上げ日** **2. 製品名称と型式番号** **3. 故障の状況**——を連絡のうえ、修理を依頼してください。

※修理品の送付先については、お電話またはホームページ(下記)でご確認ください。

※修理品を送付する場合は、必ず故障の状況を記載したメモと、保証期間内の場合は保証書を同封してください。

※本製品のメーカー保証範囲は保証規定によります。保証期間を経過した製品についても、お問い合わせや有償での修理をうけたまわります(補修用性能部品保有期間内)。

補修用性能部品の保有期間について

当社では、この製品の補修用性能部品について、最終輸入日を起点に8年間保有しております。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

まごころ点検について



長年ご使用の製品は、点検をお勧めします。

保証期間(1年)が過ぎて、少しでも気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検(お預かり)をお勧めします。点検の依頼および料金等につきましては、下記にお問い合わせください。

再資源化システムについて

ご不要になった製品は、当社で費用を負担し、素材ごとに分別し、再資源化いたします。

製品のお預かり方法など、再資源化のご相談は下記までご連絡ください。



- 送料について：送料はお客様のご負担(元払い)となります。あらかじめご了承ください。
- 梱包について：製品の入っていた箱(元箱)に入れてお送りください。元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアパッキンにくるんでください。
- ※ 修理や点検と区別するため、外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。
- ※ 送付先については、お電話またはホームページ(下記)でご確認ください。

以上、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、販売店または下記にお問い合わせください。

デロンギ お客様サポートセンター

(受付時間▶土、日、祝日を除く毎日9:30～18:00)

Tel.0120-804-280 / Fax.0120-956-020

〒201-0012 東京都狛江市市中和泉 5-33-37

ホームページでのお問い合わせ(URL) —— <http://www.delonghi.co.jp/support>

メモ

保証書

ご販売店さまへ、※印欄は必ずご記入ください。 **持込修理**

製品名：デロンギ 空気清浄機能付きファン Clean & Cool			
型式番号：CFX85WC			
お客様	ご氏名： _____ 様	TEL： _____	
	ご住所：〒 _____		
販売店	※店名・住所・TEL： _____ 印		
※お買い上げ日： _____ 年 _____ 月 _____ 日		保証期間：お買い上げ日より1年間	保証対象：本体

※フィルターは消耗品のため、保証期間内でも有料とさせていただきます。

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

- お買い上げの日から表記期間中故障が発生した場合は、本書と購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）をご準備の上、下記までご連絡ください。お買い上げ販売店独自の保証やその他サービスがある場合は販売店へご相談ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入しているお買い上げの販売店にご相談ができない場合には、下記に直接ご連絡ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
 - イ. 本書のご提示がない場合
 - ロ. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障・損傷
 - ハ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障・損傷
 - ニ. 火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷
 - ホ. 一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷
 - ヘ. 購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）が無く、お買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

ト. 消耗品が損耗し、取り替えが必要な場合
チ. 付属品および本体から取り外せる部品の破損または紛失

- 修理に際して代替部品に交換する場合があります。この場合、交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
- 故障状態、その他の事情により、修理に代えて同機種での製品交換、または同等能力を有する他機種への交換となる場合があります。
- 故障によりお買い上げの製品が使用できないことによって生じた損害については補償いたしません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記にお問い合わせください。
- 補修用性能部品の保有期間につきましては取扱説明書「アフターサービスについて」をご覧ください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

デロンギ・ジャパン株式会社

TEL.0120-074-900 〒201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

ホームページ <http://www.delonghi.co.jp>

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間は変更することがありますのでご了承ください。

